能郷白山神社



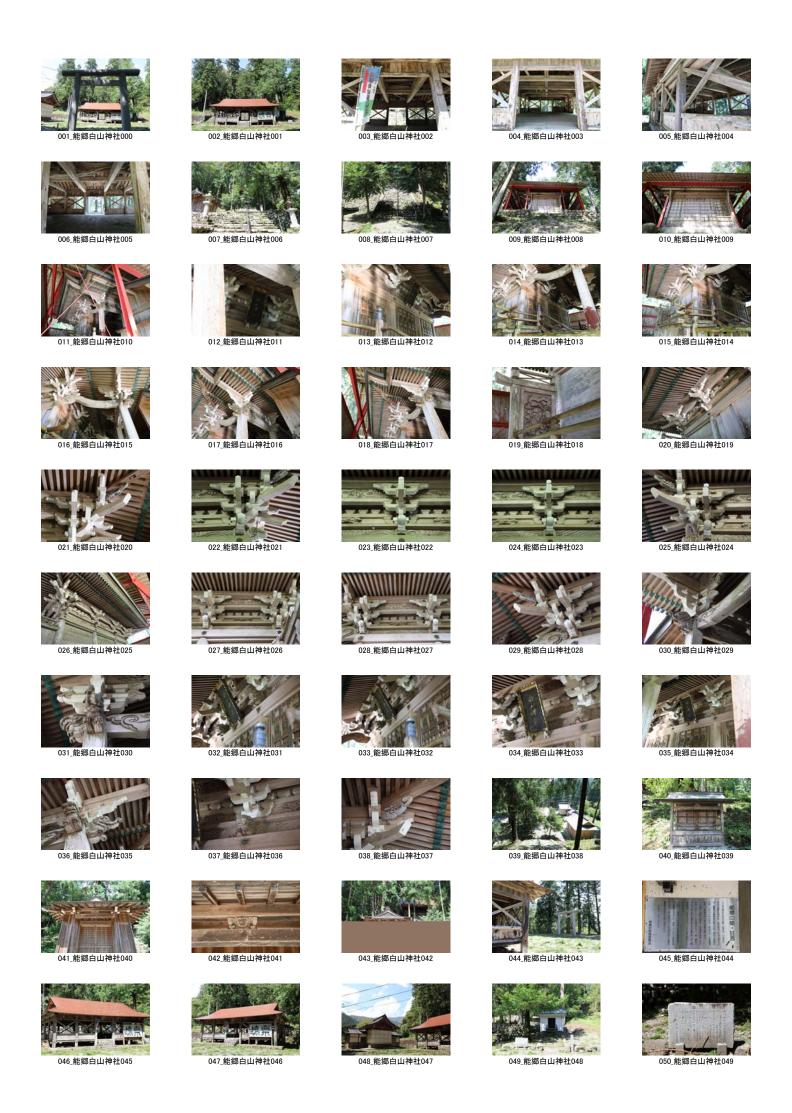
http://digitalarchiveproject.jp/information/能郷白山神社



能郷白山神社(のうごうはくさんじんじゃ)は、岐阜県本巣市根尾能郷(ねおのうごう)に鎮座する神社。奥宮は能郷白山(標高 1617.3m)の山頂にある。元は奥宮が本宮であったが、地元の人々のために現在の本宮が築かれたという。

養老 2 年(718 年)、泰澄が加賀国白山比咩神社より勧請し創建したと伝え、「北陸七白山」の一つという(北陸七白山の他の神社の一つは大山白山神社という)。 創建時は「白山妙理権現」といい、虚空蔵菩薩、十一面観世音菩薩、聖観世音菩薩が祀られていたという。

明治 6 年(1873 年)6 月郷社に列し、同 30 年(1897 年)に現在の社殿が再建され、平成 19 年(2007 年)、本宮の修復が行われる。











055_能郷白山神社054



056_能郷白山神社055



057_能郷白山神社056



058_能郷白山神社057